

ライブパフォーマンスの
魅力・可能性を探る

仙台セッション 2015

障がいの有無にかかわらず
誰もががあるがままの自己を
自由におおらかに表現する
生きている楽しみ喜びを
心地よく分かち合う
仙台から見つめ直す
つながりの新しいかたち

- 日本財団 助成事業 -

11月2日 (月) ライブセッション

時間：18：00/開場 18：30/開演

料金：2000円 (1ドリンク付き)

出演：OPA! / ダンデライオン・ワイン (とっておきの音楽祭出演グループ)

サルサガムテープ with チェストフレンズ & ちゃれんじど

ゴールドコンサート受賞アーティスト

11月3日 (火・祝) トークセッション

時間：13：00/開場 13：30/開演

料金：無料

基調講演：「ライブパフォーマンスが社会を変えていく」

浅野史郎氏 (元宮城県知事・日本フイランソロピー協会会長)

語り合い：「継続は大変！けれど楽しい！」司会/浅野史郎

語り手：菊地昭典 (とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI | 企画プロデューサー)

貝谷嘉洋 (NPO 法人日本バリアフリー協会代表理事・ゴールドコンサート)

かしわ哲 (NPO 法人ハイテンション代表・サルサガムテープリーダー)

主催：NPO 法人ハイテンション

助成：日本財団

協力：とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

NPO 法人オハイエ・プロダクツ

NPO 法人日本バリアフリー協会

一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会

障がい者ライブパフォーマンス推進委員会

会場：仙台市活動サポートセンター 市民活動シアター

住所 / 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3 TEL / 022-212-3010
アクセス / JR 仙台駅西口から徒歩約15分 (約1.1km) ・地下鉄広瀬通駅西5番出口すぐ

障がいなど様々な理由により「生きづらさ」をかかえた人たちが音楽やダンスなどの身体表現による社会参加の道を歩み始めている。その楽しげな姿は閉塞感にさいなまれた多くの人たちにポジティブな活力を与える結果となっている。

もしかしたら、障がいのあるひとたちのライブパフォーマンスとそれを支援する取り組みに、この国の新しい価値体系がひそんでいるかもしれない。

わが国のライブパフォーマンスを長年推し進めてきた3団体が仙台に集結！

夢のある大きな「うねり」が始動する。

Illustration: 吉田拓矢

サルサガムテープ

ひたすらカッコいいバンドがやりたくて20年突っ走っている究極のバリアフリーロックバンド。障がいのある人ない人が渾然一体となったライブパフォーマンスはすべてを肯定するロックンロールな愛にあふれている。結成5年目にシングル「まひるのほし」でメジャーデビュー。以後アルバム3枚シングル1枚をリリース。パリやストックホルムでの海外公演から国内ロックフェスまでそのロックンロールパワーは万人をハッピーにさせる。忌野清志郎をして「ロックンロールの原型」と言わしめたサウンドは純度100%の超天然なグルーブで聴衆をやわらかく包み込んでいく。2011年4月よりNPO法人ハイテンションの業務としてバンド活動はついに、障がいのあるメンバーの仕事になった!

とっておきの音楽祭

障害のある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、音楽のチカラで「心のバリアフリー」を目指すストリート音楽祭。合言葉は、「みんなちがって みんないい」。今年6月7日に仙台で開催した第15回は、28ステージに320団体が参加、心のバリアフリーをテーマとする音楽祭では日本最大規模である。2001年に仙台市で始まり、東松島市、栗原市、山形市、福島市、安中市(群馬県)、枚方市(大阪府)、篠山市(兵庫県)、熊本市、鹿児島市など全国16か所でも、市民ボランティアにより開催されている。

ゴールドコンサート

障がいをもつミュージシャンのコンテストであるゴールドコンサートは、出場者をはじめ企画運営に関わる者まで障がい当事者で占められている。このコンサートに、行政、企業、学校、地域の人々に広報、協賛、ボランティア、観覧、インターネットによる視聴など様々な形で参加してもらうことにより、できるだけ多くの方に障がい者の自立、社会進出の必要性を認識してもらう。もって、誰もがやる気や実力に応じて参加できる社会の実現に貢献する。

11月2日(月) ライブセッション

出演アーティスト



サルサガムテープ with チェストフレンズ & ちゃれんじど



OPA!



ダンデライオン・ワイン

ゴールドコンサート
受賞アーティスト

11月3日(火・祝) トークセッション



基調講演：浅野史郎氏

「ライブパフォーマンスが
社会を変えていく」

浅野史郎プロフィール

神奈川県横浜市出身。仙台二高、東京大学法学部卒業後、厚生省(現厚生労働省)入省。93年11月宮城県知事に当選。3期12年務める。06年慶応大学総合政策学部教授。09年5月ATL(成人T細胞白血病)を発症し、大学を休職。11年5月慶応大学に復帰。13年3月慶応大学を定年退職、13年4月現職。

お問い合わせ：とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI

〒980-0014 仙台市青葉区本町 2-9-3 6F
TEL / 022-265-0980 FAX / 022-716-5717 <http://totteokino-ongakusai.jp/>

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 KAIKYO FOUNDATION